

浅香山病院で診療を受けられた患者さまへ

当院では下記の臨床研究を実施しております。

本研究の対象に該当となる方で、この研究に関するご質問や、診療情報等を研究目的に利用されることをご了承いただけない場合は、下記の問い合わせ先にお問い合わせください。

対象となる方	2025年1月～2025年6月までの、全身麻酔術を受けた患者さま
研究課題名	術後患者の身体拘束を継続させない看護の関わり
当院の研究責任者	公益財団法人浅香山病院 一般科東3病棟師長 森元 彰子
本研究の研究責任者 (他施設研究の場合)	なし
研究の概要 (目的・方法)	全身麻酔手術後、身体拘束を行った患者・行わなかった患者を明らかにし、身体拘束を継続させないために行った看護には、どのような特徴があったのかを明らかにします。また、身体拘束継続が必要な要因は何であったのか、身体拘束判断内容を検討します。 患者さまから頂く個人情報とは、年齢・性別・術前日常生活自立度・術式【開腹・腹腔鏡下・緊急手術】・手術時間・麻酔時間・出血量・ドレーン類の留置・精神合併症の有無・精神科薬内服状況などです。
研究実施期間	2025年6月1日～2028年12月31日
試料/情報の 他の研究機関への 提供および提供方法	なし
個人情報の取り扱い	上記期間に電子カルテ上で閲覧しデータ項目を抽出します。全身麻酔術後に身体拘束を行い継続したか。術後2日目以降身体拘束を使用しなかった場合に、生命の危機に直結する自己抜去があったかなどを抽出・分析する予定です。個人のデータは匿名化し個人情報の保護に十分な配慮を行います。調査の結果については院内、学会で公表します。
本研究の資金源 (利益相反)	なし
お問い合わせ先	浅香山病院 一般科東3階病棟師長 森元 彰子
備考	ご了承いただけない場合は令和7年10月1日より10月31日までの間にご連絡ください。